

20系特急形寝台客車は、日本が高度成長期に入った昭和33年(1958)10月に特急「あさかぜ」用として登場しました。特急「あさかぜ」の20系化は利用客から高い評価を得、また「ブルートレイン」という愛称も冠されて、以後「さくら」「はやぶさ」「みずほ」と続く特急寝台列車の先駆けとしてその存在を不動のものとしました。

編成例

両基本 単品

昭和49年(1974)頃「あさかぜ」「はやぶさ」「富士」「瀬戸」「彗星」

←下関・西鹿児島・長崎・佐世保・博多・宮崎・宇野

牽引機 + カニ21 ナロネ21 ナハネ20 カハネ20

昭和47年(1972)頃「あかつき」

←西鹿児島・長崎・佐世保

| 牽引機 | + カニ21 | ナロネ21 | ナハネ20 | ナハネ20 | ナハネ20 | ナハネ20 | ナハネ20 | ナハネ20 | ナハネ21 | ナハネ20 |

昭和49年(1974)頃「ゆうづる」「あけぼの」

←上野

牽引機 + カニ21 ナロネ21 ナロネ21 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナシ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20 ナハネ20

昭和49年(1974)頃「日本海」

←大阪

+ カニ21 ナロネ21 ナハネ20 ナルネ20 ナル

室内灯を取り付けて、夜行列車の雰囲気を演出しよう!

ナロネ21

ナハネ20

1-517

1-519

7-504 **M** LED室内灯クリア

7-505 **M** LED室内灯クリア (電球色)